

事業所名		らんらん青空		支援プログラム		作成日		2025 年		3 月		29 日	
法人（事業所）理念		ご家族や地域、社会との繋がりの中で、子どもたちが活動を通して笑顔いっぱい楽しく過ごすことができる時間や空間をご提供し、個々に寄り添った支援を行う。											
支援方針		・ご利用者の皆さまが安心安全に、そして楽しく活動できる環境をご提供し、共に成長できるよう支援を行う。 ・出来ない事や難しいことにも日頃の活動を通して積極的にチャレンジいただき、興味、関心の幅を広げさせながら達成感を味わえるよう支援を行う。 ・ご利用者様およびご家族の皆さまとのコミュニケーションを大切に、緊密に連携しながら支援を行う。											
営業時間		9 時 30 分から 17 時 30 分まで				送迎実施の有無		あり		なし			
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・未就学児の支援については就学と自立を目標とし、着替え、整頓、トイレなど日常生活のなかで必要な習慣を身につけることができるよう支援を行う。また、就学児や生徒については、集団生活の中でも対応できるよう、日々の活動やイベント、療育などをおして支援を行う。 ・毎回の健康状態を観察し、楽しく元気に過ごせるよう支援を行う。											
	運動・感覚	・心体の安全に繋がる基本的な体力の発達を支援し向上を図る。また、障害の特性でもある平衡覚の弱さについて改善出来るよう支援を行う。 ・家庭や関係機関などと連携を図りながら、健康や生活に繋がるよう配慮し作業を介しての援助や支援などを行う。											
	認知・行動	・遊びの中にマッチングやパズルなども取り入れ、色、数、形などの認知を支援する。 ・答えやすさに配慮しながらカードを利用して質問を行い、自己理解と言語化に力を入れて支援を行う。 ・認知の偏りが激しい児童、生徒については行動の振り返りを行いながら、どのように判断すれば周りとも協調が図れるのかなどを認識できるよう支援を行う。											
	言語 コミュニケーション	・発語が十分でない児童、生徒についてはハンドサインなどを用いてコミュニケーションを図るようにする。同時に、スタッフから語りかける回数を多くし、言葉を理解する能力が向上するよう支援を行う。 ・発語できる児童、生徒についても、自分の気持ちが周りの仲間たちに正しく伝えることが出来るよう支援を行う。											
	人間関係 社会性	・社会性に適応できるよう、ひとり遊びから集団遊びへ転換を促す支援を行う。また、集団活動に参加するためには「ルールや約束事」を守ることが必要なので、その大切さや守ることの重要性が理解できるよう支援を行う。											
家族支援		家庭に対する情報提供や支援などを積極的に行いながら、不安を取り除き安定した生活が遅れるよう支援を行う。				移行支援		児童、生徒が社会に出た時のことを意識し、自立・自律に繋がる支援をご家庭や関係機関と連携しながら支援を行う。					
地域支援・地域連携		地域相談支援センターや子ども家庭センターなどとも連携し、ご利用者様やご家族が孤立しないよう配慮する。				職員の質の向上		事業所内および関係機関のそれぞれにおいて定期的に支援会議を行うことで療育方法などを共有し、そして実践しながら職員の質の向上を図っている。					
主な行事等		・壁面制作や工作などの創作活動 ・昼食やおやつ作りなどの調理実習 ・外出レクリエーションとして公園での野外活動や博物館、動物園、商業施設などの見学											